計画の見方

総合戦略は、４つの基本目標とそれぞれ２つの施策の枠組、また、施策の枠組みの下には２～３の基本施策で構成されています。（107ページ参照）

「基本目標」を示しています。

基本目標 1

魅力ある地域づくりと特性を活かした軽井沢ブランドの形成

関連するSDGsのゴールマークを示しています。

● 長期振興計画に関連する分野 ●

基本政策２　2-1自然環境　2-2環境負荷低減　**基本政策３**　3-4景観　3-6商工業　3-7農林業

関連する基本計画の分野を示しています。

〈基本的方向〉

軽井沢グランドデザインの考え方を踏まえ、50年後・100年後を見据えて、これからも住民と協働により豊かな自然環境や美しい景観など地域の魅力を磨き上げることは、持続可能なまちづくりを進める基本となります。

その上に立って、少子高齢化の進行により、生産年齢人口が減少している中で、本町の強みを生かしたブランド力の基盤となる産業の振興を図り、若者の地元への就労促進や企業誘致などによる働く人が魅力を感じる雇用の場の確保を図ります。

「基本的方向」
取り組みの基本的方向性について示しています。

〈数値目標〉

数値目標	単位	基準値（2020年）	目標値（2027年）
自然保護対策要綱の遵守率	%	100.0	100.0

「数値目標（KGI）」
重要目標達成指標を示しています。

施策の枠組 1　100年後を見据えた環境デザイン

基本施策の枠組みを示しています。

①伝統と優れた自然や景観の保持

長い時間をかけて培われた伝統と緑豊かな軽井沢らしい景観を自ら守り育てながら、生物多様性を保全し、持続可能な人と自然が共生する潤い豊かな環境の保持に努めます。

また、「軽井沢町まちづくり基本条例」の理念に基づき設置された住民主体の軽井沢22世紀風土フォーラムをはじめとした様々な住民と協働によるまちづくり活動を推進します。

基本施策と関連する３つの視点をアイコンとともに示しています。

〈施策の目標〉

重要業績評価指標（KPI）	単位	基準値（2020年）	目標値（2027年）
のぼり旗、電光掲示板等の不適広告物の是正件数	件	18	0
公共サイン更新件数（累計）	件	—	10
景観育成住民協定締結団体数（累計）	団体	1	3

「施策の目標（KPI）」
目標を達成するための重要な業績評価の指標を示しています。

〈主な取り組み〉

◇生物多様性の保全
◇特定外来生物の生息域の情報共有と住民との協働による駆除
◇屋外広告物条例等適用の推進と職員による不適広告物撤去指導パトロール

「主な取り組み」
施策の目標を達成するための主な取り組みを示しています。